

平成15年6月

競技参加者各位

(財)ニューテクノロジー振興財団
マイクロマウス実行委員会
委員長 油田 信一

競技規定改訂及び主な連絡事項について

平成15年1月20日に開催のマイクロマウス実行委員会において、ロボットレース競技規定の改訂及び主な連絡事項について下記の通り定めましたのでお知らせいたします。
また、新競技規定集を添付しますのでご参照下さい。

記

- ・ロボットレース競技規定改訂要旨
- ・コースの情報をあらかじめ取得できる可能性があると考えられるため、スタート・ゴールエリア以外での、走行による調整を禁止いたします。これにより、競技規定3-5の条文から、「原則として」の文字を削除します。
【競技規定 旧3-5 新3-5】
- ・スタート・ゴールエリア内において、走行が開始されたか否かを明確にするため、注意に、「スタートの操作の後、スタートラインに達せず、停止した場合もしくはコースアウトした場合は、1回の走行とみなす。」という文章を、(2)として追加します。
【注意 (2)追加】

ロボットレース競技規定新旧対照表

旧	新
3-5 走行は原則として毎回コース上に定められたスタート・ゴールエリア内より指定された方向に対して開始するものとする。	3-5 走行は毎回コース上に定められたスタート・ゴールエリア内より指定された方向に対して開始するものとする。
	注意 (2) (新たに追加) スタートの操作の後、スタートラインに達せず、停止した場合もしくはコースアウトした場合は、1回の走行とみなす。 (従来の注意(2)以降は、(3)以降に変更する)

・主な連絡事項

1. マイクロマウス競技における注意
 - ・迷路の情報をあらかじめ取得できる可能性があると考えられるため、昨年はマイクロマウス競技エキスパートクラスの決勝においては、競技規定の運用を厳密にし、迷路の始点の区画以外にマイクロマウスを置いて調整等をするを禁止しましたが、エキスパートクラス予選、フレッシュマンクラスにおいても、同様に運用することになります。
2. マイクロマウス2003(第24回全日本マイクロマウス大会)におけるマイクロマウス競技エキスパートクラスのシードマウスについて
 - ・従来マイクロマウス競技エキスパートクラス決勝へのシードマウスは、各地区大会1台でしたが、マイクロマウスの出走台数が30台を超える地区大会においては、シードマウスをもう一台追加して、2台とすることにいたします。

以上